

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成30年7月26日(2018.7.26)

【公開番号】特開2016-27562(P2016-27562A)

【公開日】平成28年2月18日(2016.2.18)

【年通号数】公開・登録公報2016-011

【出願番号】特願2015-131165(P2015-131165)

【国際特許分類】

H 01 M 4/139 (2010.01)

H 01 M 4/04 (2006.01)

H 01 M 10/0585 (2010.01)

【F I】

H 01 M 4/139

H 01 M 4/04 A

H 01 M 10/0585

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月12日(2018.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電解液を入れるための容器と、

前記電解液と電気化学反応させるための第1の電極と、

前記第1の電極と電気的に接続する第1のコードと、

活物質層を有する第2の電極と電気的に接続するための第2のコードとを有し、

前記第1のコードと前記第2のコードは還元条件または酸化条件の制御装置と電気的に接続されている製造装置。

【請求項2】

請求項1において、

前記容器内に入れる電解液を攪拌する手段、前記容器内に入れる電解液を加熱する手段

、前記容器内のガスを排気する排気手段のいずれか一または複数を有する製造装置。

【請求項3】

正極活物質層を有する第1の電極を形成し、

負極活物質層を有する第2の電極を形成し、

前記第1の電極或いは前記第2の電極を被処理電極として、容器内の電解液中に入れ、前記被処理電極を一方の電極として電解液中に電流を流して電気化学的に還元または酸化させ、

前記被処理電極を容器内の電解液から取り出し、乾燥させた後、

開口部を有する外装体で囲まれた領域に、前記第1の電極及び前記第2の電極を重ねた積層体を収納し、

前記外装体で囲まれた領域に電解液を収納し、前記外装体の開口部を塞ぐ二次電池の作製方法。

【請求項4】

請求項3において、

前記電解液はリチウムを含み、前記電気化学反応を行う電極の一方は、リチウム箔であ

る二次電池の作製方法。